

■ **PRESS RELEASE** ■

報道関係各位

LPI-J No. 20180205

2018年2月5日

**LPI-Japan、日本の市場に最適化した新たな Linux 技術者認定試験
LinuC（リナック）を発表**

オープンテクノロジー技術者認定機関として、「LPIC」、「OSS-DB 技術者認定試験」、「HTML5 プロフェッショナル認定試験」、「ACCEL 認定試験」、「OPCEL 認定試験」を実施する特定非営利活動法人エルピーアイジャパン（本部：東京都港区、理事長：成井弦、<http://lpi.or.jp>、以下、LPI-Japan）は、このたび日本の市場に最適化した新たな Linux 技術者認定試験をリリースすることを発表します。



新たな試験の名称は「Linux 技術者認定試験 LinuC」（英名：Linux Professional Certification、読み：リナック、URL：<https://linuc.org>）（以下、LinuC）になります。

「LinuC」は、2018年2月5日より受験予約を開始し、2018年3月1日より受験可能となります。

【背景と目的】

LPI-Japan では、設立時から積極的に LPIC の試験開発に携わり、LPI Inc. との協力により試験の品質改善を行うとともに、IT 技術者の中立かつ公正なスキル認定に努めてきました。しかし LPIC は世界中の国や地域を対象とした試験のため、各国のニーズの違いに対応できず、日本の市場が求める技術変化への即応や高い品質と受験者に寄り添ったサービス提供に対応することが難しいという現状があります。

今回、LPI-Japan が従来の LPIC に加えて、独自の Linux 技術者認定試験「LinuC」を発表する目的は、これらの日本の市場が求めるニーズに応える認定試験を提供することにあります。さらに「LinuC」では LPI-Japan 独自の IT システムを使用することにより、受験者の方々に受験登録から受験後まで、きめ細かなサービスを提供いたします。

LPI-Japan では既に「LPIC」の取得のために学習をされている受験予定者の混乱を避けるため、初期リリースにおいては既存の「LPIC」と同じ出題範囲にてリリースします。その後、日本の市場で必要とされる最新の技術に対応した出題範囲にする予定です。

また「LinuC」は海外における技術者認定も視野に入れており、それぞれの国の市場に最適化した試験とする予定です。

LPI-Japan では全世界への試験配信数も含めて今後 5 年間で 10 万人の「LinuC」の受験者数を見込んでおります。

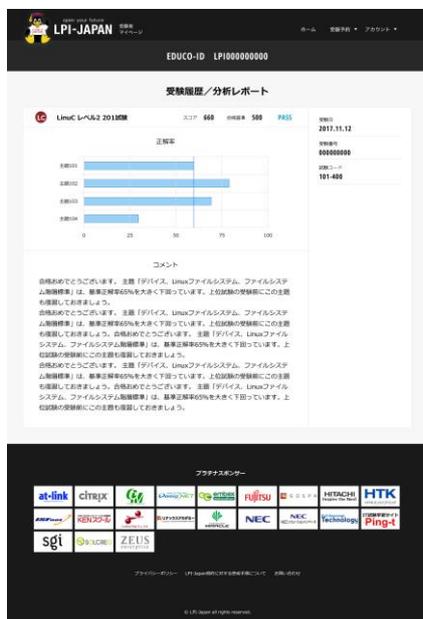
【特長】

「LinuC」は下記の特長があるLinux技術者認定試験となります。

- 1) 最新の技術革新や市場ニーズの変化へ素早く対応可能
- 2) わかりやすい日本語で受験者にストレスを与えない試験品質
- 3) 日本で管理・監視される信頼性の高い試験
- 4) 受験者のスキルアップと資格証明を支援するサービスを提供

【資格取得者および受験者へのサービスの詳細】

- 1) 受験後の学習やスキルアップに役立つ「受験結果分析レポート」の提供。 (図1)
 - 不合格者の方にとっては弱点を知り今後の学習に役立てることができます。
 - 合格者の方にとっては自分の得意分野をスキルアップやキャリアアップに生かします。
- 2) LinuC認定者への認定証(紙・PDF)、認定カード、認定者ロゴの進呈。
- 3) 誰でも参加できる「無料のLinuCポイント解説セミナー」の実施。
- 4) 「使いやすい」受験者サービスプラットフォームの提供。 (図2・図3)
- 5) LinuC取得を支援するキャンペーン、プロモーションの提供。



(図1)



(図2)



(図3)

スマートデバイス画面

【資格取得支援】

「LinuC」試験のリリース後6ヶ月間(2018年8月31日まで)に限り、既存のLPIC認定者には、一定の条件を満たしている場合、自己申告をすることによって「LinuC」の試験を受験することなく「LinuC」認定を取得できる優待プログラム(注1)を用意し、「LinuC」への資格更新を支援していきます。

「LinuC」試験の学習方法につきましては、既存の「LPI-Japan アカデミック認定校(注2)」の研修講座や「LPI-Japan 認定教材(注3)」を利用して学習することができます。

また、従来のLPIC 技術解説無料セミナーに代わり、2018年2月25日より「LinuC」試験の無償のポイント解説セミナー（注4）を随時開催します。

【早期受験予約キャンペーン】

「2018年2月28日まで」に「LinuC」受験の予約をされる方は、予約時に「キャンペーンコード」を入力することで、受験時の受験料が「10%OFF」になります。（受験は3月1日以降でも可）

詳細/申込み：https://linuc.org/pages/20180205_01.html

【「LinuC」の試験体系】



【「LinuC」の概要】

	LinuC レベル 1 (LinuC-1)	LinuC レベル 2 (LinuC-2)	LinuC レベル 3 (LinuC-3)
認定するスキル	Linux システムの構築・運用・保守	Linux サーバやネットワークを含むシステムの構築・運用・保守	各分野の最高技術レベルの専門性
試験数	2 試験	2 試験	3 試験 (1 試験を選択)
試験名	LinuC 101 試験 LinuC 102 試験	LinuC 201 試験 LinuC 202 試験	LinuC 300 試験 LinuC 303 試験 LinuC 304 試験
認定の条件	「101 試験と 102 試験」の両方に合格すること	「有意なレベル 1」を保有し「201 試験と 202 試験」の両方に合格すること	「有意なレベル 2」を保有し「300 試験、303 試験、304 試験」のいずれかに合格すること
受験費用	15,000 円 (税別、1 試験あたり)	15,000 円 (税別、1 試験あたり)	30,000 円 (税別、1 試験あたり)
試験方式	CBT (コンピュータ) または PBT (ペーパー)		
CBT 会場	ピアソン VUE (https://www.pearsonvue.co.jp/Clients/LinuC.aspx)		
問題数	各試験 60 問	各試験 60 問	各試験 60 問
試験時間	90 分 (サーベイ含む)		
再受験ポリシー	不合格者: 同一科目を再受験する場合、受験日翌日から起算して 7 日目以降より再受験可能 合格者: 制限無し		

認定の 有意性	5年間(認定の事実は消えません)
教育機関	LPI-Japan アカデミック認定校(注2)が LinuC に対応した教育を提供しています。
学習書籍	LPI-Japan 認定教材(注3)が LinuC の出題範囲を網羅しています。

【注釈】

(注1) 既存の LPIC 認定者が LinuC 認定を取得する方法 (LPIC 認定者への優待プログラム) :

- 既存の LPIC の有意な認定者 (*) は、「LinuC」試験のリリース後半年間 (2018 年 8 月 31 日まで) に限り、自己申告をすることにより、「LPIC」に加えて「LinuC」の認定者としても認定されます。
- 「LPIC-1」または「LPIC-2」の資格取得に必要な 2 試験のうち、1 試験のみに合格されている場合は、「LinuC」試験のリリース後半年間 (2018 年 8 月 31 日まで) に限り、自己申告をすることにより「LinuC-1」または「LinuC-2」の同一試験に合格しているとみなし、「LinuC-1」または「LinuC-2」の認定に必要な試験を受験し合格することによって、「LinuC-1」または「LinuC-2」の認定を取得できます。

詳細は下記 URL をご覧ください。

URL : <https://linuc.org/linuc/lpic.html>

(*) 「有意な認定者」の定義については <https://linuc.org/policies/recert.html> をご参照ください。

(注2) LinuC の研修機関について :

下記 URL の「LPI-Japan アカデミック認定校」が、「LinuC」に対応した教育を提供しています。

<http://lpi.or.jp/school/list/>

(注3) LinuC の学習教材について :

下記 URL の「LPI-Japan 認定教材」が、「LinuC」の出題範囲を網羅しています。

LinuC レベル 1 対応教材 : <http://lpi.or.jp/lpic1/book.shtml>

LinuC レベル 2 対応教材 : <http://lpi.or.jp/lpic2/book.shtml>

LinuC レベル 3 対応教材 : <http://lpi.or.jp/lpic3/book.shtml>

(注4) LinuC 試験の無料ポイント解説セミナー (2018 年 2 月 25 日開催) について :

詳細/申込方法は下記 URL をご覧ください。

http://lpi.or.jp/news/event/2018/02/event_20180225_01.shtml

【関連リンク】

LinuC の受験予約サイト (ピアソン VUE)

<https://www.pearsonvue.co.jp/Clients/LinuC.aspx>

【商標について】

記載されている試験名などの固有名詞は、LPI-Japan / 一般社団法人エデュコの商標または登録

商標です。

●報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 有留（ありどめ）

TEL : 03-3568-4482、FAX: 03-3568-4483 / E-mail : press@lpi.or.jp

LPI-Japan について

LPI-Japan は、日本での Linux の技術力認定試験の普及とIT プロフェッショナルの育成のため 2000 年 7 月に設立され、現在は対象を広げ OSS のデータベースソフトウェアやクラウドソフトウェア、HTML5 のプロフェッショナル等のオープンテクノロジーの認定試験を実施する NPO 法人です。

LPI-Japan は、オープンテクノロジーの分野の IT プロフェッショナルの技術力の認定制度を中立公正な立場で公平かつ厳正に運営することを通じて、IT プロフェッショナルの育成、さらにはオープンテクノロジーに関連するビジネスの促進に寄与する活動を展開しています。

●LPI-Japan の概要（ <http://lpi.or.jp> ）

法人名： 特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

所在地： 〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 BPR プレイス神谷町 7F

連絡先： TEL: 03-3568-4482、FAX: 03-3568-4483、e-mail: info@lpi.or.jp

設立： 2000 年(平成 12 年)7 月 28 日

業務内容： IT プロフェッショナルの認定活動と OSS/HTML5 等のオープンテクノロジーの普及・推進

理事長： 成井 弦

副理事長： 鈴木 敦夫 NEC ソリューションイノベータ株式会社

理事： 高橋 千恵子 日本電気株式会社

鈴木 友峰 株式会社日立製作所

橋本 尚 株式会社日立製作所

福地 正夫 富士通株式会社

中野 正彦 ミラクル・リナックス株式会社

池田 秀一 アイティメーカーズ株式会社

丸茂 晴晃 横河ソリューションサービス株式会社

監事： 寺本 振透